

＜ 農 業 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	農 業 と 環 境	学 年 ・ 類 型	2 年 生 アグリカルチャー	単 位 数	4 単 位	教 科 書	農 業 と 環 境 （ 実 教 出 版 ）
学習の到達目標		1. 農業及び環境についての興味・関心を高める。 2. 農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。 3. 科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野の発展を計る能力と態度を身に付ける。					
評価の観点	A 知識・技術		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度		
評価の内容	農業生物の育成と環境の保全に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、農業の意義や役割を理解しながら農業に関する知識や技術を適切に活用している。		農業生物の育成と環境の保全に関する諸課題について思考を深め、基礎的な知識と技術を基に合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。		農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		
評価の方法	・実習態度 ・実習記録用紙 ・ノート ・定期考査		・授業や実習での態度・工夫 ・実習記録用紙 ・ノート ・定期考査		・実習記録用紙 ・毎時間の取組状況 ・実習への取組状況 ・交流・販売活動実施レポート		
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容			評 価 の 観 点	
1 学 期	4	農業と環境を学ぶ 農業の学び方 プロジェクト学習の方法 栽培と飼育のプロジェクト	○農業と環境についての心構え・学習の意義を考える。 ○農業の役割を理解する。 ○プロジェクト学習の方法を理解する。			○ ○	○
	5	<イネ・トマト・かぼちゃ> 栽培の計画 育苗 植え付け 植え付け後の管理	○イネやトマト、かぼちゃの一生を知り生育過程に応じた管理作業の手順や内容を理解する。 ○よい苗を理解する。 ○生育過程にあわせた栽培管理を理解する。			○	○ ○
	6	収穫 加工・利用	○果実や種子の成熟の過程を理解し、収穫適期の判定ができるようにする。 ○加工の方法を理解する。				○ ○
	7	プロジェクト学習のまとめ	○栽培計画で実施した作業を記録にまとめる。			○	
2 学 期	8・9	<ダイコン> 栽培の計画 たねまき たねまき後の管理	○ダイコンの生育過程と栽培のポイントをつかむ。 ○耕起・うね立てなどの技術を習得する。 ○間引き・中耕・除草の意義を理解する。 ○病害虫の発生原因・被害について理解する。 ○生育過程に合わせた栽培管理を理解する。				○ ○ ○ ○
	10						
	11	収穫 加工・利用 プロジェクト学習のまとめ	○収穫適期・調整・出荷方法について理解する。 ○加工の方法を理解する。 ○記録にまとめる。				○ ○
	12		○農業と自然・社会とのかかわりについて理解する。 ○栽培だけではなく、販売、食材活用について造詣を深める。			○	○
3 学 期	1	我が国の農業と食料供給 農業生産と環境の保全 農業と農村の役割	○我が国の農業と食料供給について理解する。 ○農業生産と環境の保全について理解する。 ○農業と農村の役割について理解する。				○ ○ ○
	2	これからの農業・農村	○これからの農業・農村について理解する。				
	3						
学習のポイント		1. 実習による実体験を通し、積極的・協力的な態度で取り組む。 2. 毎日農場に足を運び、作物の生長を観察し、作物を栽培する技能・技術を学ぶ。 3. 安全面から必ず実習服、実習帽、長靴を着用すること。					